

北海道 Vol 13 No1 1999

公衆衛生学雑誌

Hokkaido Journal of Public Health

Contents

第51回北海道公衆衛生学会プログラム

学会長 北海道北見保健所長 一色 学

会期 平成11年11月11日・12日

会場 北見芸術文化ホール（北見市泉町1-2-22）

特別講演

1 「これからの地域看護」－クライアント中心の保健と看護－

日本赤十字北海道看護大学学長 松木光子

2 「白い海、凍る海 オホーツク海のふしぎ」

北海道大学低温科学研究所附属
流水研究施設長 青田昌秋
北海道大学教授

パネルディスカッション

「公衆衛生と危機管理について」

司会 北海道北見保健所長 一色 学

第51回 北海道公衆衛生学会

学 会 長 一 色 学 北海道北見保健所長

副 学 会 長 加 藤 元 章 北見市保健福祉部長

期 間 平成11年11月11日(木)・12日(金)

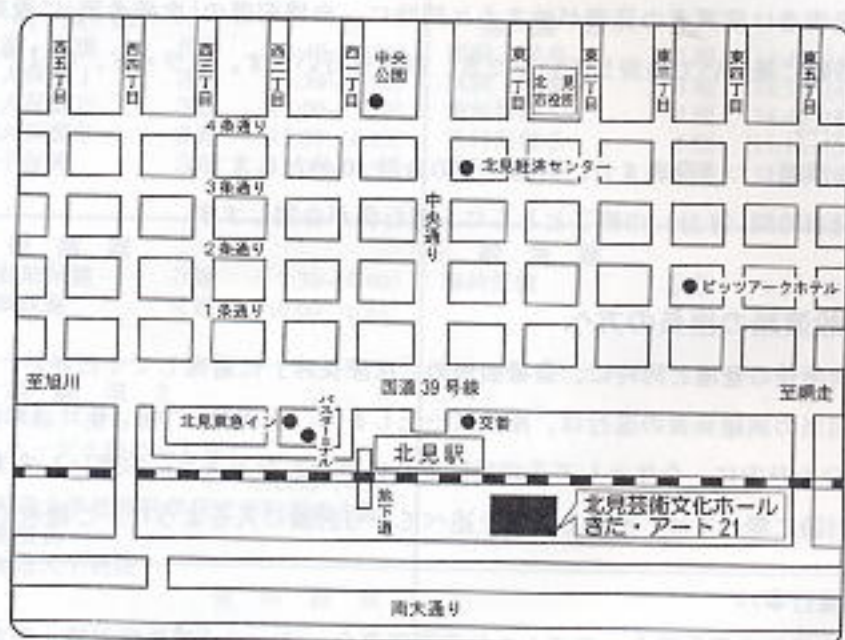
会 場 北見芸術文化ホール「きた・アート21」

〒090-0811 北見市泉町1丁目2-22 (TEL.0157-31-0909)

第1会場 中ホール

第2会場 音楽ホール

会 場 案 内 図



- ・北見駅から(東急地下通路)徒歩10分、タクシーで約5分(800円)
- ・約100台の駐車場がありますが、他の利用者もありますので、公共交通機関の利用をお願いします。

学会運営についてのお知らせ

1. 学会参加の皆様へ

- (1) 会場受付で、講演集代（1,500 円）、参加費（学会員は 1,000 円、非学会員は 2,000 円）を納めてください。

なお、一般演題発表者には、あらかじめ講演集をさしあげておりますので、参加費（1,000 円）を納めてください。

引き換えにネームプレートをお渡ししますので、氏名・所属を記入の上、着用してください。

ネームプレートの無い方の入場はお断りします。

- (2) 喫煙および飲食は必ず所定の場所をお願いします。
- (3) 会場内での呼び出しは行いません。

2. 一般演題の発表者へ

- (1) 発表者は前演者の発表が始まると同時に、会場前部の「次演者席」に着席してください。
- (2) 抄録に基づいて発表していただき、討論を行います。スライド、OHP等は使用できません。
- (3) 1 演題につき発表 8 分、討論 2 分の合計 10 分とします。
- (4) 発表時間（8 分）の終了とともに、進行係が合図します。

3. 一般演題の座長の方へ

- (1) 前座長の登壇と同時に、会場前部の「次座長席」に着席してください。
- (2) 担当の演題発表の進行は、座長に一任します。1 演題につき 10 分（発表 8 分、討論 2 分を目安に、全体として予定時間通りの進行となるようにお願いします。
- (3) 討論に際しては、所属と氏名を述べてから討論に入るように、ご指示ください。

<<関連行事>>

北海道公衆衛生協会 平成 11 年度研究集会 テーマ『感染症対策—新たな展開—』

11月10日（水）13：00～17：00 北見芸術文化ホール中ホール

北海道衛生公衆衛生セミナー テーマ「ベテルの家」の活動に学ぶ

—地域精神障害者と共に歩む地域活動の試み—

11月11日（木）18：00～20：30 北見芸術文化ホール中ホール

第51回 北海道公衆衛生学会 日程

		第1会場 (中ホール)	第2会場 (音楽ホール)
11 月 11 日 (木)	午	学会長挨拶 (9:30~9:35) 北見市長挨拶 (9:35~9:40)	
	前	特別講演1 「これからの地域看護」 -クライアント中心の保健と看護- (9:50~10:50) 日本赤十字北海道看護大学学長 松木光子	
	後	一般演題 感染症1 3題 (11:00~11:30) 感染症2 3題 (11:30~12:00)	一般演題 疫学・統計 3題 (11:00~11:30) 環境衛生 4題 (11:30~12:10)
	昼	北海道公衆衛生学会評議員会 (大練習室) (12:10~13:00)	
午	総会 (13:00~13:30)		
後	一般演題 介護・支援 5題 (13:40~14:30) 成人保健1 3題 (14:30~15:00) 成人保健2 3題 (15:00~15:30) 成人保健3 3題 (15:30~16:00) 母子保健 3題 (16:00~16:30)	一般演題 試験・検査1 3題 (13:40~14:10) 試験・検査2 3題 (14:10~14:40) 歯科保健1 3題 (14:40~15:10) 歯科保健2 4題 (15:10~15:50) 歯科保健3 4題 (15:50~16:30)	
11 月 12 日 (金)	午	一般演題 思春期保健 3題 (9:30~10:00) 地域保健 4題 (10:00~10:40)	一般演題 精神保健 5題 (9:30~10:20)
	前	特別講演2 「白い海、凍る海 オホーツク海のふしぎ」 (10:50~11:50) 北海道大学低温科学研究所附属流水研 究施設長 北海道大学教授 青田昌秋	
	昼	北海道公衆衛生学雑誌編集委員会 (5階多目的室) (12:00~13:30)	
後	パネルディスカッション 「公衆衛生と危機管理について」 (13:40~15:10) 司会 北海道北見保健所長 一色学		

特別講演

特別講演1

第1日 11月11日(木) 9:50~10:50 第1会場 (中ホール)

「これからの地域看護」
 -クライアント中心の保健と看護-

演者 松木光子 (日本赤十字北海道看護大学学長)

座長 一色学 (北海道北見保健所長)

特別講演2

第2日 11月12日(金) 10:50~11:50 第1会場 (中ホール)

「白い海, 凍る海 オホーツク海のふしぎ」

演者 青田昌秋 (北海道大学低温科学研究所附属
 流氷研究施設長)
 (北海道大学教授)

座長 一色学 (北海道北見保健所長)

パネルディスカッション

第2日 11月12日(金) 13:40~15:10 第1会場 (中ホール)

「公衆衛生と危機管理について」

司 会 一 色 学 (北海道北見保健所長)

パネリスト 荒 川 稔 二 (総合病院北見赤十字病院救命救急センター部長)

阪 田 正 勝 (北海道医療大学薬学部教授)

斎 藤 亘 (北海道警察北見方面本部生活安全課課長補佐)

中 谷 征 裕 (北見地区消防組合北見消防署長)

下川原 和 子 (帯広市市民部保健課健康推進係長)

杉 村 順 (北海道紋別保健所次長)

一般演題

第1演者のみを掲載しています。

11月11日(木) 午前

第1会場(中ホール)

感染症1

11:00~11:30

座長 岡崎弘行(中標津保健所)

- 1 保育所における腸管出血性大腸菌感染症対策
第1報:事業概要及び講習会等について
近江孝典 (名寄保健所)
- 2 保育所における腸管出血性大腸菌感染症対策
第2報:アンケート調査結果
代田ちあき (名寄保健所)
- 3 保育所における腸管出血性大腸菌感染症対策
第3報:保母養成教育における感染症対策
寺山和幸 (市立名寄短期大学)

感染症2

11:30~12:00

座長 山本長史(浦河保健所)

- 4 若年者の個人販売グループにおける結核集団感染からの一考察
~接触者に関する情報把握時の保健婦の対応について~
黒柳弘美 (釧路保健所)
- 5 北海道におけるインフルエンザの流行について(6)
-1998年冬~1999年春の流行について-
伊木繁雄 (道立衛生研究所)
- 6 道内の結核院内集団感染事例から考える
山口亮 (北海道保健福祉部保健予防課)

11月11日(木) 午後

第1会場(中ホール)

介護・支援

13:40~14:30

座長 山ノ内廣子(旭川高等看護学院)

- 7 ケアカンファレンスの持ち方についての一考察
~多様な疾病を持つ高齢者への援助を通して~
佐藤明美 (浦河保健所)
- 8 十勝圏域の市町村における高齢者・障害者の移送サービスの現状と課題
藤澤繁子 (帯広保健所)
- 9 羅臼町における要介護者の在宅介護を続けられなくなる要因について
岸崎久代 (羅臼町役場)
- 10 肺疾患による高齢低肺機能者の実態調査及び支援方策の検討について
佐藤園子 (岩見沢保健所)
- 11 神経難病患者のQOL調査から
~神経難病患者交流会の役割について考える~
志子田結花 (紋別保健所)

成人保健1

14:30～15:00

座長 廣岡憲造（旭川医科大学公衆衛生学）

- 1 2 医学生と看護学生に対するお酒と健康に関する質問紙調査とアルコールパッチテスト
宮 崎 眞智子（市立名寄短期大学）
- 1 3 40, 50代における健康意識・行動の現状とその身体的健康度に及ぼす効果についての研究
荒 木 啓 伸（札幌医科大学医学部公衆衛生学）
- 1 4 摂取エネルギーの過剰・不足健康に対する意識
—札幌市民の食生活調査から—
加 藤 由美子（札幌市保健所）

成人保健2

15:00～15:30

座長 廣島 孝（帯広保健所）

- 1 5 道民20万人血液検査データからみた性別・年齢別基準値に関する研究
松 村 孝（北海道大学医療技術短期大学部）
- 1 6 肺がん検診実施報告
—受診者層と発見がんからの分析—
岩 山 直 美（北海道対がん協会釧路がん検診センター）
- 1 7 老人保健法の一般診査で検出された尿潜血（糸球体型）陽性者の予後調査
古 屋 聖 兒（古屋病院）

成人保健3

15:30～16:00

座長 望月吉勝（旭川医科大学地域保健看護学）

- 1 8 ニコチンガムを用いた禁煙サポート教室
今 川 和 浩（名寄保健所）
- 1 9 喫煙者の喫煙・禁煙に関する意識についてからの一考察
～入市における事業所の実態調査から～
長 澤 初 美（訓子府健康センター）
- 2 0 将来のドクターとナースに対する喫煙問題調査：喫煙の要因に関する検討
結 城 佳 子（市立名寄短期大学）

母子保健

16:00～16:30

座長 水野優子（滝川保健所）

- 2 1 断乳時期のとらえ方に関する調査～乳児を持つ母親を対象として～
本 瀬 めぐみ（似知安保健所）
- 2 2 「離乳食と咀嚼に関するアンケート調査」結果報告
～1才6ヶ月児を持つ母親の離乳食に関する意識について～
大 西 将 司（佐呂間町役場）
- 2 3 北海道内2地域の1歳6ヶ月、3歳児を対象とする食物アレルギー実態調査結果（1）
佐 藤 千鶴子（道立衛生研究所）

疫学・統計

11:00～11:30

座長 松井利仁（旭川医科大学衛生学）

- 24 農漁村住民における変形性遠位指節間関節症の疫学
末松 典明（北見赤十字病院整形外科）
- 25 北海道における肝臓疾患の動向（第5報）
濱島 泉（札幌市厚別区保健センター）
- 26 保健所におけるデータベース整備の必要性について
—室蘭保健所管内日2～日8三歳児健診歯科より—
佐藤 義明（室蘭保健所）

環境衛生

11:30～12:10

座長 杉澤孝久（静内保健所）

- 27 内分泌攪乱化学物質（環境ホルモン）の生物学的評価法に関する研究
小島 弘幸（北海道立衛生研究所）
- 28 花粉症の予防に関する研究4
1999年の道内4都市におけるシラカバ空中花粉調査
小林 智（道立衛生研究所）
- 29 札幌市における室内空気中のアルデヒド類・ケトン類濃度について
立野 英嗣（札幌市衛生研究所）
- 30 パチンコ店内音の聴力への影響
松井 利仁（旭川医科大学医学部衛生学講座）

試験・検査1

13:40～14:10

座長 長谷川伸作（北海道立衛生研究所）

- 31 インフルエンザウイルスとエイズウイルスに対するカバノアナタケ抽出物の効果について
野呂 新一（元道立衛生研究所）
- 32 異なる血清型の腸管出血性大腸菌による家族内感染事例
荒井 桂介（帯広保健所）
- 33 食中毒検査におけるPCR法の活用について
菅原 昌子（北見保健所）

試験・検査2

14:10～14:40

座長 小島弘幸（北海道立衛生研究所）

- 34 農産物への残留農薬迅速分析法の適用性について（第1報）
—含窒素系農薬—
新山 和人（道立衛生研究所）
- 35 農産物への残留農薬迅速分析法の適用性について（第2報）
—有機リン系農薬—
佐藤 正幸（道立衛生研究所）

- 36 農産物への残留農薬迅速分析法の適用性について（第3報）
 -ピレスロイド系農薬及びN-メチルカーバメイト系農薬-
 菅原尚子（加川保健所）

歯科保健1

14:40～15:10 座長 和田聖一（北海道保健福祉部地域医療課）

- 37 8020アンケート調査の分析
 -歯牙喪失を抑制する因子を探る-
 岡田哲子（札幌医大医学部公衆衛生学教室）
- 38 8020アンケート調査の分析
 2. 食生活の視点から
 原美智子（天竺女子短期大学）
- 39 木古内町幼児における齲蝕罹患状態の24年間の推移
 兼平孝（北海道大学歯学部予防歯科）

歯科保健2

15:10～15:50 座長 兼平孝（北海道大学予防歯科学）

- 40 インターネット利用による歯科保健意識調査とインターネット運用の試み
 -第1報 インターネット利用の有効性について-
 中山佳美（北見保健所）
- 41 インターネット利用による歯科保健意識調査とインターネット運用の試み
 -第2報 歯科保健意識調査から-
 中山佳美（北見保健所）
- 42 保健所におけるインターネットを利用した歯科意識調査
 -本格的なデータベースとの連携を目指して-
 花田日出夫（岩見沢保健所）
- 43 北見市ムシ歯予防デーにおけるアンケート調査について
 山口直美（北見保健所）

歯科保健3

15:50～16:30 座長 花田日出夫（岩見沢保健所）

- 44 社会福祉施設等における歯科保健調査から
 伊谷公男（前岩見沢保健所）
- 45 北見市在宅要介護者歯科保健推進事業の実施について
 江頭真由美（北見市健康推進課）
- 46 釧路市における在宅寝たきり者歯科保健推進事業の2年間のまとめ
 越田絵里子（釧路市健康推進課）
- 47 置戸町デイサービス利用者における歯科健診と口腔ケア
 山下真智子（北見保健所）

思春期保健

9:30~10:00

座長 秋野恵美子(小樽市保健所)

- 48 女子高校生の骨密度の実態
和泉比佐子(札幌医科大学保健医療学部看護学科)
- 49 公立高校3年生の異性間性経験と性に関する知識
大見広規(江別保健所)
- 50 女子高校生の歯科保健状態
本間三順(北海道大学歯学部予防歯科学講座)

地域保健

10:00~10:40

座長 粟井是臣(名寄保健所)

- 51 オホーツク地域行政養士育成のための研修計画及び評価について(第1報)
清水節子(網走保健所)
- 52 遠軽地域における神経症病患者的の医療体制について
南明子(紋別保健所遠軽支所)
- 53 道立保健所における広報誌(保健所だより)発行状況について
設楽千恵美(名寄保健所)
- 54 十勝における保健所と児童相談所の連携
保健福祉サービス調整推進会議、障害児早期療育システム推進事業等による
系田尚史(帯広児童相談所)

精神保健

9:30~10:20

座長 吉谷優子(日本赤十字北海道看護大学広域看護学)

- 55 回復者クラブ発足に向けて保健所の果たした役割と今後の方向性について
端場明子(渡島保健所)
- 56 苫小牧保健所と鶴川町との協働による精神障害者を地域で支える取り組み
〜こころの健康研修会3ヵ年のまとめ〜
柴田眞智子(苫小牧保健所)
- 57 「高次脳機能障害」ケースへの対応について
藏本信比古(道立精神保健福祉センター)
- 58 SOSネットワーク5年の取り組み
水口浩光(釧路保健所)
- 59 災害後の幼児の心の健康対策事例をとおして
小島小夜子(名寄保健所土別支所)

第51回北海道公衆衛生学会運営役員

学 会 長	北海道北見保健所	所 長	一 色	学
副学会長	北 見 市	保健福祉部長	加 藤 元 章	
幹 事	北海道網走保健所	所 長	森 昭 久	
幹 事	北海道紋別保健所	所 長	立 花 理 彦	
幹 事	東藻琴食肉衛生検査所	所 長	宮 内 武 夫	
幹 事	北海道北見保健所	美 幌 支 所 長	菅 野 栄 治	
幹 事	北海道紋別保健所	遠 軽 支 所 長	高 垣 正 計	
幹 事	北海道北見保健所	主 任 技 師	堀 幹 典	
幹 事	北海道北見保健所	歯 科 医 師	中 山 佳 美	
事務局				
事務局長	北海道北見保健所	次 長	本 間 俊 男	
事務局次長	北 見 市	保健福祉部次長	入 沢 捷 一	
事務局次長	北海道北見保健所	企画総務課長	梅 田 正 文	
事務局員	北 見 市	健康推進課長	中 田 捷 洋	
事務局員	北 見 市	環 境 課 長	田 中 伸 英	
事務局員	北海道北見保健所	保健予防課長	山 下 和 男	
事務局員	北海道北見保健所	生活衛生課長	樫 崎 茂	
事務局員	北海道北見保健所	主幹(広域監視)	福 山 博 康	
事務局員	北海道北見保健所	保健指導課長	八 代 紀 子	
事務局員	北海道北見保健所	保健指導専門員	阿 部 昇 二	
事務局員	北海道北見保健所	試験検査課長	松 本 英 康	
事務局員	北海道北見保健所	企画調整係長	斎 藤 明 嗣	
事務局員	北海道北見保健所	主査(保健相談)	高 橋 由 里 子	
事務局員	北海道北見保健所	主 任	辻 加 寿 彦	
事務局員	北海道北見保健所	主 任	井 原 司	